



つき組だより

6月

6月に入り、園庭ではいろいろな遊びを楽しむ姿が見られています。4月5月に経験したことを土台に、少しずつ遊びの中でも自分たちで考えたり試したりする姿も見られています。いろいろな活動を経験する中で、心が動く体験をたくさん積んでいきたいと思います。



園庭でのいろいろな遊び

水を使って、泥んこ遊びや泥だんごづくり、色水ジュースづくりと、自分の好きな遊びを見つけ、伸び伸びと遊んでいます。泥だんごづくりでは、「どうしたら丸くなるんだろう？」というところから始まり、今では「ピカピカの泥だんごをつくりたい！」と、さら砂をつくるつくりながらつくれています。時には壊れてしまうことも経験しますが、失敗してももう一度挑戦！！…そんな気持ちをもってもらえるよう日々の言葉掛けも意識しています。



アオムシがチョウチョになったよ

お部屋で卵の時から飼育していた3匹のアオムシさん。卵から幼虫→サナギ→チョウになる過程を実際に観察しながらその成長を間近で見てきた子どもたち。絵本や図鑑、写真を見ながら「どんなチョウチョになるのかな？」と楽しみにしてきました。6月のある日ついに、サナギからチョウになったことに大興奮で、図鑑を片手に「アゲハチョウだ！」と大喜びでした。みんなで相談し、羽が乾くまで待って、次の日にみんなで逃がしました。「元気でねー」「カラスに気を付けてねー」と、最後まで見守っていた子どもたち。生き物の成長を感じる経験になりました。



紙飛行機・的あて遊び

保育室では、4月から継続して紙飛行機をつくり遊びでいました。みんなでどうやったら長く飛ぶのかを試したり考えたりしながら、紙飛行機大会をしたりもしました。今は紙飛行機とともに「流れ星ボールの的あてゲーム」へと遊びが広がり、的をつくったり、キラキラボールをつくったりしながら、友達と遊びを考えることを楽しんでいます。今後の活動にもぜひつなげていきたいと思います。



夏野菜が少しずつ生長してきました

みんなで植えた夏野菜（こどもピーマン・インゲン・ミニトマト）の生長を子どもたちと一緒に見守っています。ある日、みんなで見に行くと、小さな実がなっているのを発見！思わず「わあ！できてきてる！」「かわいい」と小さな実を見つけて、友達と喜んでいました。これからもみんなで楽しみたいと思います。

